

受験番号

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(四十点)

この部分は、著作権の関係で
掲載出来ません。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(四十点)

受験番号

この部分は、著作権の関係で
掲載出来ません。

受験番号

--

問1 線部 a く c の品詞をそれぞれ次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 形容詞 イ 形容動詞 ウ 副詞 エ 連体詞 オ 助動詞

問2 線部 A 「腑に落ちない」 B 「所作」の文中における意味として最も適当なものをそれぞれ次の中から選び、記号で答えなさい。

A ア 信頼できない イ 納得がいかない ウ 機嫌がよくない エ 賛成できない
B ア 振る舞い イ 顔つき ウ 言葉づかい エ 作品

A
B

問3 電光石火 イ 晴耕雨読 ウ 諸行無常 エ 森羅万象

--

問4 線部①「僕は背筋がぐつと伸びた」とあるが、このときの青山について説明したものととして、最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 懸命に墨をする自分を放っておいて、居眠りをしていた湖山先生の態度に不満を覚え、文句を言おうと意気込んでいる。
イ 自分が墨をする間に居眠りをしていた湖山先生が、名人にふさわしい真剣な面持ちになったのを見て、圧倒されている。
ウ ようやく墨をすり終え、居眠りから覚めた湖山先生が近づいてきたことで、いよいよ指導が始まるのだと緊張している。
エ 墨をすることを命じたとき、居眠りを続けていた湖山先生に、その真意をきちんと問いたたけようと気を引き締めている。

--

問5 線部②「湖山先生は衝撃的な一言を、僕に告げた」とあるが、どうい点が「衝撃的」なのか。最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア せっかくなすった墨を、いくつもの絵を描くことであつという間に使い果たし、何を教えるでもなく再び同じ作業を命じた点。
イ まじめにすった墨を使って、神業としか思えない筆の動きを披露しつつ、青山に足りないものを遠回しに伝えようとした点。
ウ 時間をかけてすった墨を、目にも止まらぬもの凄く速く使いつつ、満足せずにさらに描き続けようとする点。
エ 心を込めてすった墨によって、手本としての風景画を多く描き、次は君が描く番だと言わんばかりに墨をするよう告げた点。

--

問6 線部③「これでいい」について、
(1) 「これ」とは何か。文中から十字以内で抜き出しなさい。

--

(2) 湖山先生はこの言葉を通して、墨のすり方に関してどのようなことを教えようとしているのか。三十五字以内で答えなさい。

--

問7 線部④「とたんに僕は恥ずかしくなった」とあるが、青山がそのように感じた理由として、最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 湖山先生の絵が墨の粒子の違いで劇的に素晴らしくなったのを見て、自分が先生の力量を見誤っていたことを理解したから。
イ 湖山先生は絵を描いて見せるだけだったが、そこに水墨画の秘技を伝えようとする意図が隠れていたのだと思いついたから。
ウ 湖山先生のような偉大な名人に、自分が下手にすった墨のせいであつたらぬ絵を描かせてしまったのだと分かったから。
エ 湖山先生が新たに描いた絵がこれまでとまったく違うことに驚く一方、自分の墨のすり方が誤っていたことに気づいたから。

--

問8 線部⑤「水墨画は孤独な絵画ではない」とあるが、そのように言う理由として、最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 水墨画とは、独りきりで描こうとする気持ちの強張りを解きほぐし、周りの人に心を開くことで完成するものであるから。
イ 水墨画とは、自然と深く関わり合っている自分の存在に意識を向けつつ、その関わりと一つになって描くものであるから。
ウ 水墨画とは、豊かな自然を対象にしながら、深い絆で結ばれた師と弟子が互いに高め合うことで磨かれるものであるから。
エ 水墨画とは、自分の殻に閉じこもることなく、周囲の自然に感謝の気持ちを抱くことによって極められるものであるから。

--

問9 線部⑥「その壁の向こう側の景色を、僕は眺めようとしていた」とあるが、このときの青山の説明として、最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア これまでには心に従って描こうとしていたが、湖山先生の姿勢に学んで、もつと自然を観察しようと考えようになっている。
イ これまでには真つすぐに生きることにこだわっていたが、湖山先生の言葉を受けて、ありのままの自分を受け入れ始めている。
ウ これまでには水墨画を自分とは縁のないものだと思っていたが、湖山先生の教えにより、次第に興味を抱くようになっていく。
エ これまでには心を閉ざした孤独な状態であったが、湖山先生の導きによって、少しずつ自然との繋がりに目を向け始めている。

--

